

くらしの安心・安全

県政報告

# 防犯カメラの設置促進

神奈川県議会議員 きしべ 都  
かながわ民進党

座間市で9人の遺体が発見される事件が起きました。全容は未解明ですが、隣近所との関係が希薄になりがちな都市部のアパートでの発生に不安を感じている方も多いと思います。

最近5年間の県民ニーズ調査では、「犯罪や交通事故がなく安全で安心して暮らしたい」として暮らすために最も重要な項目が上位です。平成27年度の調査では、「防犯カメラ等の防犯設備の整備」が1位でした。防犯力



みなさまからのご意見、ご要望をお待ちしています  
きしべ都政務活動事務所  
南区通町2-25-3 千々輪ビル1階  
☎045-341-3385  
<http://kishibe-miyako.com/>

メラの画像により犯人検挙に至った例もあります。

県は28年度から31年度の4年間を「安心・安全まちづくり」の重点取組期間とし、防犯カメラの設置促進と自主防犯団体の活性化に注力。計画では31年度までに、これまでの10倍の800台を目安に設置補助を行うこととしています。

昨年は安価なカメラの申請もあつたことから、1600台の計画に対し、実績では2000台の設置を補助し、今年度も2500台の設置を計画しています。

4年間の計画をできる限り前倒しや自主防犯活動など、防犯カメラの効果を高める取組み等も、同時に進めることが重要です。